



南十字星

2024年度 第1号 令和6年4月25日

クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校

校長 栗原 和彦

E-mail: jschoolgc@jsgc.org.au

2024年度のスタート！！

2024年4月13日(土)、クイーンズランド補習授業校ゴールドコースト校の2024年度がスタートしました！始業式・入学式・学級ガイダンスと、やや慌ただしい日程でもありましたが、新年度のスタートを着実に切ることができました。久しぶりに補習校に戻ってきた子供たちは、友達との再会にとっても嬉しそうな表情を浮かべていました。子供たちが自分の夢や理想を追いかけながら、生き生きと補習校での生活が送れるよう、全職員で力を合わせて参ります。

本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様方からのご理解とご協力を今年度もよろしく願いたします。



始業式の様子から

入学式に先立って、2024年度の始業式を行いました。幼稚部から中学部3年生まで朝礼会場にずらりと勢ぞろいした姿には、新年度に向けた期待に溢れていると感じました。

校長からは、簡単な自己紹介をした後、今年度心がけてほしいキーワードについて話しました。「**チャレンジ 2024**」と「**夢の実現**」です。子供たち一人一人がいろいろなことにチャレンジし、自分の夢を実現させること、理想の自分に少しでも近づけるよう努力することの意識化を図りたいと考えたからです。今年度は今後も色々な場面で子供たちにこの言葉を投げかけていきたいと思っています。

始業式の最後には、みんなで元気に校歌を歌いました。指揮や伴奏を務めたのは、中学部の子供たちです。GC校では、集会の際に子供たちが司会を務めたり、スピーチをしたりする機会を積極的に設けています。子供たちの主体性や創意工夫を育む場をしっかりと確保したいと考えているからです。今後も子供たちが主体となる学校づくりに取り組んで参ります。



「変わり絵」を使って伝えました！ 指揮や伴奏は子供たちが務めました。元気な歌声が響きました！

入学式の様子から

始業式の後には会場をネアンシアターに移し、入学式を行いました。今年度は、幼稚部18名、小学部38名、中学部15名、合計71名の新入生を迎えました。来賓として、在ブリスベン総領事館総領事 胡

摩窪淳志様、ゴールドコースト日本商工会議所会頭 砂川盛作様、ゴールドコースト日本人会副会長 棚橋あけみ様のご臨席を賜り、厳肅な中にも和やかな雰囲気で行うことができました。担任から呼名され、恥ずかしそうにしながらも元気に返事をする幼稚部や小学部1年生の子供たちの姿や落ち着いた態度で力強く返事をする中学部1年生の姿が大変印象的でした。新入生を迎え、合計254名の子供たちと共に、GC校の2024年度が本格的にスタートしました！



担任から呼名をされる新入生。これから始まるGC校での生活を、みんなで充実させていきましょう！
 <入学式後に撮影した集合写真>



【幼稚部】



【小学部1年1組】



【小学部1年2組】



【中学部1年】

今年度の職員のご紹介！※よろしくお願いたします。

校長 栗原 和彦 (文部科学省派遣) 教頭 富田 温子 教務主任 ローリンソン 真紀子
 幼稚部 勝村 晶子 小1-1 山本 千恵 (助手)北野 記子 小1-2 北山 桃子

(助手)ヴォーブディン 喜代美 小2-1 黒田 夕紀 小2-2 橋本 隼
小3-1 五味渕 静香 小3-2 タムタ 涼子 小4 伊藤 由衣 小5 富田 温子
小6 ヒバード 一恵 中1 川口 直樹 中2 ローリンソン 真紀子 中3 板橋 明美

今入学式「誓いの言葉」「歓迎の歓迎の言葉」

<幼稚部・小学部1年生代表>

【ちかいのことば】

ぼくたち、1ねんせいとようちぶは、ほしゅうこうを
とてもたのしみにしていました。

ぼくは、ほしゅうこうで、さんすうをがんばります。

わたしは、たくさんかんじをおぼえたいです。

れいわ6ねん 4がつ13にち

しょうがくぶ1ねん ぐらはむ みあな おおくぼ よりと



【新入生誓いの言葉】

とても暑かった夏が終わり、キャンプ日和の過ごしやすい季節になりました。

本日は私たちの為に、このような入学式を開いて頂き誠にありがとうございます。わたしも、自分で選んだこの学校で、中学一年生になれた事を大変誇りにおもいます。

ところで「幼稚部の皆さん、補習校はどんな所だとおもいますか？」

補習校は勉強をするだけではなく、運動会や補習校祭りなどの楽しい事がいっぱいあります。また理科の実験の日にはお弁当を持ってきたりもします。

1年生のみなさんはこれから教科書をつかった勉強がはじまりますね。土曜日に学校に来るのは大変ですが、せつかくですから、いっぱい日本語を使って上手になりましょう。私も日本に帰って、親戚や友達と話したり映画を観にいたりして人生を2倍楽しんでいきます。

わたしの今年のも目標は百人一首大会でよい成績を取りたいと思います。百人一首は難しいと思われていますが、わたしは漫画、ちはやふるや、アプリ等を使って楽しく学ぶ工夫をしています。

また、わたしは算数の勉強でわからない事がないように頑張りたいと思います。日本語の算数を理解する事はなかなか大変なことです。日本語も上手になりますし、また、日本の算数を学んでいると、現地校の算数は簡単に思えます。

また、補習校では中学生だけが参加出来るキャンプが3年に一度あります。わたしが参加できるのは3年後になりますので、このまま3年間頑張ってキャンプに行き卒業したいと思います。

ところで、みなさんも知っていると思いますが、今年から新しい校長先生がいらっしゃいます。みなさん、顔をみたら大きな声であいさつをしましょう。

最後に、休日の土曜日の学校の運営にとどまらず、いろいろなイベントの用意をしてくれる先生方、ボランティアの皆様へお礼を申し上げます。

令和6年4月13日 中学1年生 新入生代表 藤井花弥



【歓迎の言葉】

さわやかな秋風を感じるようになりました。

新入生の皆さん、補習校へのご入学おめでとうございます。
在校生を代表して心からお祝いを申し上げます。

幼稚部の皆さん、今から楽しい1年が始まります。新しい環境、新しいお友達、新しい先生。新しいことばかりでドキドキ緊張している子、またワクワクしている子もいると思います。補習校では、日本語のお勉強だけでなく、運動会や補習校祭りなどの沢山の楽しい行事もあります。お友達や先生と楽しく補習校での生活を過ごしてください。

小学部一年生の皆さん、今年からはお勉強が始まります。ひらがなの読み書きをしたり足し算引き算など、沢山のことを学んでいきます。新しいことを習うことは、とても楽しいです。お勉強も遊びも力いっぱいがんばってくださいね。

そして中学一年生の皆さん、ようやく「中学部」という最終段階にたどり着きましたね。算数は数学に変わり、漢字も難しくなると思いますが、勉強に苦勞して頑張った分、やり遂げたときには、大きな達成感を味わえるでしょう。また、中学ではクラスメートはかけがえのない仲間となります。一人ではなく、みんなと一緒に行事をつくっていく事が多くなります。仲間達と一緒に過ごした一瞬一瞬が一生の思い出となるでしょう。充実した三年間をみんなで作り上げていきましょう。

最後になりましたが、もし困ったことがあったら、いつでも私たち中三にきいてくださいね。全校生徒が一丸となって、素敵な学校生活を送れるよう、僕たち中三は最高学年として、リーダーシップを取っていきたいと思います。

これからの補習校での生活が皆さんにとって素晴らしく、充実したものとなることを心より祈念いたしまして、歓迎の言葉とさせていただきます。

令和6年4月13日 在校生代表 中学部3年 木村賢大



今後の主な行事予定

- ・4月27日(土)こどもの日集会
 - ・5月11日(土)授業参観・保護者会総会
 - ・5月18日(土)社会科学習日
 - ・5月25日(土)理科学習日 避難訓練
 - ・6月8日(土)教育相談開始(～10月28日)
 - ・6月15日(土)第1学期終業式
- ※海外子女文芸作品コンクール原稿締め切り
- ※お弁当持参 (14:30 下校)

校長の自己紹介！

今年度、直塚校長先生の後任として本校に赴任してまいりました栗原和彦です。どうぞよろしくお願いいたします。公立の小学校と中学校にほぼ同じ年数勤務してきました。週に1回の授業日の補習校で、しかもプリズベン校との兼務であり、子供たちと接する機会が日本の学校より少ないことを、やや淋しく感じておりますが、その分接することのできる時間を大切にしていきたいと思っています。オーストラリアはプライベートでも訪れたことのない初めての国です。こちらの文化や生活の仕方などについて、いろいろと教えていただくと大変ありがたいです。お世話になります！



【校長自画像】